

公益財団法人 真生会館

2022年度 事業報告書

自： 2022年4月 1日

至： 2023年3月31日

2023年6月9日定時理事会承認

2023年6月28日定時評議員会承認

真生会館は、2022年度に公益事業として、社会人(学生も含む)を対象とした講座開催等の活動および学生・青年たちを対象としたワカゲの活動を行った。また、収益事業として、学校法人上智学院への上智大学国際学生寮の用地として土地賃貸を事業として行った。

I. 「キリスト教精神に基づいて、学生・青年と社会人に学びの場や出会いと成長の場を提供し、世界と日本の真の発展・繁栄に貢献できる人材を育成することを目的とする事業」 (公1)

1. 講座等 (真生会館講座)

2022年度真生会館講座は、引き続き四つの柱〔I - IV〕に沿った内容で企画を実施した。

〔I.現代人の生き方、社会を考える〕土曜講座、など。

〔II.キリスト教の光に人間の生き方を求めて〕日曜講座、など。

〔III.キリスト教文化、教養(音楽・読書・話し方・・・)〕美術と聖書、など。

〔IV.キリスト教の源泉と遺産〕聖書コース、ラテン教父、初心者コース、など。

年間の講座は、4-7月期、9-12月期、1-3月期の三期に開講した。

前年度末まで、テスト的に会場と並行して無料でオンライン配信を行っていた。2022年度4月から、オンライン有料配信を開始した。会場と同じ受講料としている。関西、四国や東北など全国各地からオンライン受講申し込みがあり、海外からの受講者もあった。講師についても、オンライン配信の利用によって海外で活躍している方にも講師を依頼し、現地から講師を務めてもらった。9月からは、オンライン配信の受講者の希望に応え、「見逃し配信」を導入した。まず、2講座で会場での講座が終了してから、次回の講座が開講されるまでオンライン配信を受講できるようにした。1月からは、更に多くの講座で「見逃し配信」を実施している。

真生会館講座は、2022年度に252講座開講し、参加者数は6,282名であった。4月-7月期では全83講座開講予定の内、講師都合により1講座が休講となった。開講した講座数は82回、参加者は会場とオンライン受講をあわせて2,043名。内会場は1,324名。9-12月期講座では、全94講座開講予定の内、講師都合により1講座が休講となった。開講した講座数は93回、参加者は会場とオンライン受講をあわせて2,332名。内会場は1,502名。1-3月期講座では、全79講座開講予定の内、講師都合により2講座が休講となった。開講した講座数は77回、参加者は会場とオンライン受講をあわせて1,907名。内会場は1,196名。

表1 2022年度 講座参加者・開講数(2023/3/31現在)

	参加者数	内 Zoom	開講数	内併用	内 Zoom のみ	休講数	参加者平均
2022年4月-7月期講座	2,043	719	82	51	5	1	25
2022年9月-12月期講座	2,332	830	93	59	0	1	25

2023年1月-3月期講座	1,907	711	77	48	0	2	25
2022年度 通年	6,282	2,260	252	158	5	4	25

2. 学生・青年たちの活動支援 (ワカゲ)

①学びの場、議論の場・交わりの場・楽しむ場・思索の場の提供

2022年度も、平日の夜に「学生室」へ集まったの活動を中心に、真生会館以外の施設を利用したBBQ企画も開催した。新年度から始まった真生会館の講座「『ご機嫌』のためのボクシング」にワカゲ活動の一つとして参加した。

- ・4月11日(月)に前期始業式を岩下ホールで開催した。
- ・6月18日(土)に特別企画BBQを開催した。
- ・7月15日(金)に前期終業式をネランホールで開催した。
- ・10月3日(月)に後期始業式をネランホールで開催した。
- ・1月6日(金)に新年会、成人式の祝いをネランホールで開催した。
- ・1月27日(金)に後期終業式をネランホールで開催した。
- ・3月19-21日にスタッフの引継ぎ合宿を行った。

春学期、夏学期、冬学期で若干の相違はあるが、概ね次のような形で活動した。以下、2022年度ワカゲ各曜日の活動例の報告。

・各曜日の活動

(月) 月曜日は「喫茶テオーリア」と題して、各自の趣味の話から祈りについてなど幅広く楽しくゆったりと語り合った。カフェで友達と集まり色んなことを語り合う、そのような雰囲気楽しく過ごした。

(火) 火曜日は祈りの火曜日として、聖人偉人についての勉強や各地で起きている紛争によって苦しんでいる人々のために皆で祈った。他にも新社会人の方々を招き、社会で生きる生きがいや苦しさについての分かち合いや黙想など体験を行った。

(水) 水曜日は、音楽をテーマにギターを弾き、月末には真生会館講座と協力してボクシングをした。ギターでは、スタッフを含め初心者が多かったが、徐々に弾けるようになり、終業式では演奏をするまでに上達した。ボクシングは、真生会館講座の講師の指導の下、他の講座参加者と共に体を動かし良い汗をかくことができた。

(木) 木曜日は料理をテーマに、様々な料理に挑戦した。今学期は上智大学アルペ国際学生寮などの留学生を招き、各国の郷土料理を紹介してもらった。昨年度は新型コロナの影響もあり、皆で作って食べる事が出来なかったが、少し収まったこともあり、多くの人と共に作り楽しみながら食事ができた。

(金) 金曜日は「まじ金」として、『YOUCAT』などのテキストを使い、分かち合いを行った。他にも、結婚や家庭の話、映画の話など様々なテーマを選び、幅広くゆったりと時間をかけ、楽しく話し合った。

II.上智大学国際学生寮の用地としての土地の賃貸事業（収1）

- ・学校法人上智学院への上智大学国際学生寮の用地として土地賃貸事業を行っている。